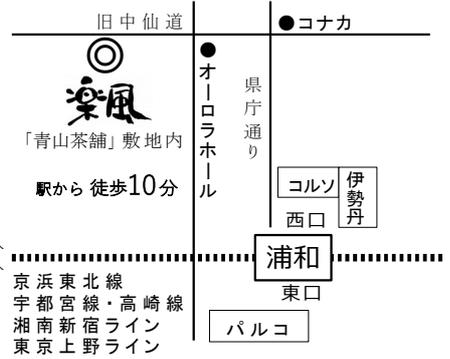


楽風

日本茶喫茶・ギャラリー

さいたま市浦和区岸町4-25-12 ☎330-0064
048-825-3910
午前10時～午後7時・水曜日定休
rafu-urarwa.com



2016 9月

月のご案内

義父が80才になった時、言っていた。「(なってみると)どうってことないもんだね」。そうなんだよね。節目の年齢を迎えた時、実は自分も同じ感慨を抱いていたので。80才になってもなおそうなのかと、義父の言葉に妙な近しさを感じてしまったのだ。

楽風の開店以来24年間、店長という役割を担ってきた。いろいろな事態に遭遇し、それに対処する中で、自信に繋がることもあったが、逆に店長として自信を喪失することも多かった。若い頃、50才、60才になるなんて一大事なんだろうと思っていたけれど、実際になってみると何ということはない、若い頃と大して変わらない(変わらないというのは成長していない)自分がそこにいた。まあ人間、容易には変わらないのだろう。でもここは、人間一生かけて成長していくものとポジティブに捉えることにしよう。

とりとめない挨拶文になってしまった。今回は店長の独り言につきあっていたいただき、ありがとうございました。

店長 青山守一

1階 喫茶

10時～7時 オーダーストップ 6:30

煎茶、くき茶、荒茶など、様々な日本茶をお楽しみいただけます。器や雑貨の販売も。

9月10日のサービス茶 くき茶

◎お茶 486円 ⇨ 432円
◎セット 815円 ⇨ 761円 (和菓子か洋菓子付)

ちょっと雑談ですが… 葉と枝の中間部分や葉柄(ようへい)の部分は製茶すると葉に比べて白っぽい色となり、最近では色のセンサーにかけて、製造過程できれいに選り分けられるそうです。この部分を集めたものが、まさしくくき茶。ほっこりするような優しい甘さが特徴です。

☞ 物品販売コーナー 作家物をはじめ、様々な品が並びます。

あひろ屋【手ぬぐい】 9月中旬まで

雷神宮窯 木村 勲【陶のうつわ】 9月中旬～11月中旬

埼玉の山中に佇む薪窯から生まれる器。寡黙ではあるけれど、お菓子や料理を盛った途端、その大らかな存在感が輝き出します。使うごとに土ものの良さをしみじみと感じさせてくれる木村さんの器は、どんなお宅のどんな料理も優しく包み込んでくれることでしょう。

茶缶、急須、湯呑、湯冷ましなど、お茶にまつわる定番商品も常時販売。



1階 ワンクリエイターコーナー

10時～7時 最終日は3時頃まで

手作り小品の委託販売コーナー。気軽な作品発表の場です。

比企智恵の 陶 9/1(木)～15(木) 7(水)、14(水)休

土の手触りと織部の緑と絵付けが素朴なマグカップやドレッシング入れは食卓を和やかな空気してくれそう。陶という素材でいろいろ表現する比企さん。魚の蚊取り線香入れや、獅子、弁天様もお目見え予定とか。使って、飾って… 個性豊かに展開する陶の世界にご期待ください。

花井貴子の 刺繍入り小物 9/16(金)～30(金) 21(水)、28(水)休

エプロンの胸元とポケットにあしらった四つ葉のクローバーの刺繍はさり気なく可愛くて、生地のだんご糸と白糸のコントラストが爽やか。犬の刺繍のアップリケが付いたバッグ、猫型の袋… 楽しい針仕事の景色が見えてくるような作品は、日々の暮らしにも楽しさをプラスしてくれそうです。

岩倉崇子の 陶小箱 10/1(土)～15(土) 5(水)、12(水)休

呉須で、絵の具で、さまざまな絵付けがなされた手のひらサイズの陶の小箱。和風のものあり、洋テイストのものあり、カラフルなものあり…で、すべてが違う柄の一点物。さあ、中に何を入れましょうか。お気に入りの小箱が見つかったら、いくつか並べて飾ってもお洒落ですよ。

平川朋子の フェルト指人形とテディベア 10/16(日)～31(月) 19(水)、26(水)休

「今、ハリネズミや獅子舞、猫、犬を作ってます」と平川さん。あの可愛いフェルト指人形が続々誕生中です。クリスマスに向けてのカラフルな色合いのものや、来年の干支のトリも。しっかりした縫製のテディベアはその人に添い、長い時間を共に過ごしてくれることでしょう。